

「阿南工業高校・新野高校の再編統合に係る計画(案)」の概要について

1 新高校の概要 ～全国初となる農工商が一体化した総合産業高校の創設～

徳島発の地方創生の旗手として、産業教育のフルセット体制を確立し、
一歩先の未来を見通す新たなキャリアパスを実現

- (1) 設置学科 産業創造科・工業科(農業・商業を新学科に導入し、6次産業化に本格対応)
- (2) 設置場所 宝田キャンパス(現阿南工業高校)及び新野キャンパス(現新野高校)において、
一体的な教育を行う。
- (3) 開校年度 平成30年度

2 教育の基本方針等

(1) めざす学校像

- ① 大学進学(徳島大学新学部など)から就職まで一人一人の進路希望を実現
- ② グローバルな視点に立ち、総合的な産業教育を展開
- ③ 人格形成をめざし、心豊かでたくましい人の育成
- ④ 地域とともに新たな価値を創造し、地域の発展に貢献

(2) 特色ある教育

- ① 学科併設のメリットを活かした教育(学科の枠を越えた総合選択制の導入、6次産業化に対応した実践的教育)
- ② 地域資源等を活かした教育(LEDに代表される地域資源の活用、地元企業との連携強化)
- ③ 地域社会と連携した教育(地域防災の視点に立った教育活動、地域貢献のボランティア活動)
- ④ 高等教育機関等と連携した教育(専門性の深化、高度な技術の習得)

(3) 各学科の教育

産業創造科 【総合サイエンス系・地域クリエイト系・ハイサイエンス系・フードデザイン系・情報ビジネス系】
6次産業化、植物バイオ、食品開発、IT活用、情報ビジネスなど幅広い産業分野の学習や選択普通科目の充実による進学に対応した教育を展開。

工業科 【機械ロボットシステム科・電気情報システム科・都市環境システム科】
各科において機械、自動制御、電力、情報通信、建設など工業各分野の学習や地域と連携したものづくり教育を展開。

(4) キャンパスの展開《2キャンパス制の導入》

- 宝田キャンパス 座学及び工業教育を中心とした教育を展開。
教室管理棟や工業科棟の施設整備。
- 新野キャンパス 産業創造科・工業科の研究・実習フィールドを展開。
講義室等を備えた校舎及び人工芝多目的球技場や植物園など地域開放施設の整備。